

## 突哨山運営協議会 2019年度 第1回協議会 議事録

2019年7月22日(月) 18:30～ 旭川市職員会館

出席者 出羽寛 黒川博義 塩田惇 桐一郎 尾崎良司 澤田勇 工藤稔  
寺島一男 佐藤仁親  
近文第二小学校 安藤教頭  
比布町総務企画課 千葉  
旭川市土木部公園みどり課 村形係長 矢萩  
以上 個人9名 団体2名  
事務局 山本 中村 富岡

### 1. 報告事項

---

#### 作業報告(主催・共催)

主催等の表記のないのは「運営協議会」が実施

- ・ 4月14日 ぴっぷの自然たんけん隊 春の雪山突哨山ツアー(比布町公民館) <参加者: 子供17名、大人10名、スタッフ8名>
- ・ 4月16日 雪上ヒグマ痕跡調査(もりねっと)
- ・ 4月17日 道道鷹栖東鷹栖比布線第一回意見交換会(比布町)
- ・ 4月18日 突哨山駐車場トイレ設置(もりねっと)
- ・ 4月18、19日 花案内人勉強会  
<参加者18日: 一般3名、19日: 一般4名、教育大インターン3名>
- ・ 4月21日 花案内人現地講習会  
<参加者: 一般6名、教育大インターン3名>
- ・ 4月22日 カタクリ広場ビニールハウスがけ作業(突哨山と身近な自然を考える会)
- ・ 4月27日 ぴっぷの路整備作業(比布町) <参加者: 26名>  
その後も木村さん、澤田さん、桐さんを中心に整備継続
- ・ 4月27日～5月6日 花案内人活動(もりねっと)
- ・ 5月 3日 カタクリフォーラム(カタクリ楽団・突哨山と身近な自然を考える会) <参加者約50名>
- ・ 5月 3日 ぴっぷの路を楽しもう! ～春の突哨山ツアー～  
<参加者16名・教委4名・ガイド3名>
- ・ 5月 7日 道道鷹栖東鷹栖比布線現地視察(比布町)
- ・ 5月 9日 近二小3・4年突哨山活動(近二小) ネズミ調査
- ・ 5月14日 近二小1・2年突哨山活動(近二小) 春の突哨山
- ・ 5月17日 ササカタクリ調査
- ・ 5月20日 近二小5・6年突哨山活動(近二小) 突哨山の歴史

- ・ 5月20日 第12回総会
- ・ 6月4日 マイタウンあさひかわ取材（旭川市広報公聴課 HBC）
- ・ 6月5日 ぴぴの路の草刈り、オオハンゴンソウの抜き取り（澤田さん、桐さん）
- ・ 6月12日 突哨山駐車場草刈り（もりねっと）
- ・ 6月13日 カタクリ広場草刈り（突哨山と身近な自然を考える会）
- ・ 6月19日 遊歩道草刈り（もりねっと）
- ・ 6月20日 扇の沢農機具廃棄物搬出（もりねっと）
- ・ 6月25日 遊歩道、頂上ルート草刈り（もりねっと）
- ・ 6月30日 第一回植生調査
- ・ 7月8日 近二小1・2年突哨山活動（近二小）突哨山の生き物
- ・ 7月9日 第二回植生調査
- ・ 7月15日 ぴぴの路の草刈り、オオハンゴンソウの抜き取り（澤田さん、桐さん）

### 主な活動写真



4月14日 ぴっぷの自然たんけん隊



4月18、19、21日 花案内人勉強会 現地講習会



5月7日 道道鷹栖東鷹栖比布線現地視察



5月14日 近二小1・2年突哨山活動



5月20日 近二小5・6年突哨山活動



6月4日 マイタウンあさひかわ取材



6月20日 扇の沢農機具廃棄物搬出



6月25日 遊歩道、頂上ルート草刈り



6月30日 第一回植生調査



6月25日 遊歩道、頂上ルート草刈り

## ヒグマの現状報告

別紙参照（資料1）

- 黒川 キトウシ山の山麓でクマの姿を見たという話を聞いたが、資料にある足跡のクマと同じ情報ですか。
- 山本 それとは別の情報だと思います。市で確認したのは足跡の情報です。
- 澤田 ぴぴの路に今日一台設置したので比布町のカメラ設置は3台になります。ぴぴの路入口から入ってすぐの曲がり角に大きな動物が通ったような痕跡があったのでそこに新たに1台設置しました。
- 出羽 状況を確認したいんですが、現在封鎖のロープは外して警告看板のみになっているんですね。
- 山本 はい。突哨山口、カタクリ広場口、扇の沢入口、ぴぴの路入口に注意の看板を設置しています。
- 出羽 一時閉鎖を解除した根拠をもう一度説明してください。
- 山本 クマが行動している時間帯や場所において人を避けていることから、人と遭遇する可能性は低いと判断しました。

- 出羽 夜間の調査や入山についてはどう考えますか。
- 山本 夜間は入らないでくださいと注意看板に明記したほうがいいかもしれません。調査などの届けがあった場合は個別に注意喚起すべきです。
- 村形 早朝はどうですか。
- 山本 早朝も同様です。夜間早朝ということです。
- 村形 市として報道依頼を検討しています。内容についてはヒグマがカメラに写ったが非問題個体ということ。その根拠は人目を避けているということと痕跡がないということ。現在は注意喚起しながら入山できる状態です、ということを考えています。

### **ササカタクリ調査報告**

5月17日実施のササカタクリ調査についての報告です。  
別紙参照（資料2）

- 出羽 プロットの広さは何メートルですか。
- 富岡 2メートル×2メートルです。
- 出羽 カタクリの実生はカウントしてますか。
- 塩田 実生はカウントしていません。
- 澤田 2018年は調査していないのでグラフにゼロとカウントしない方がいいのではないか。
- 富岡 2018年の項目は削除します。
- 出羽 ササとカタクリの被度を調査した方がいいと思います。10年近くやっているのもう少し傾向が分かるような形で分析してください。
- 寺島 ササの新しく出たシュートとそれ以前の株の数がわかるといいと思います。

### **道道鷹栖東鷹栖比布線について**

5月20日実施の第12回総会においてお知らせした通り、比布町長宛「要望書」を提出しました。これに対する回答書が届きましたのでご報告いたします。  
（資料3）

- 出羽 直接突哨山を通るわけではありませんが、突哨山のバッファゾーンとしていくつか注意する点もあります。また、道路の設計ができていない段階なので、今後も協議しながら進めて行くことになると思います。

## **2. 協議事項**

---

突哨山ボランティアについて

突哨山を愛するファンを増やすという目的で以下の活動において一般市民のボランティアを募集いたします。運営委員の方々にも積極的に参加していただきたいと思っています。日程の調整をしていただきたいです。

- ・ 外来植物抜取り作業（7月末ごろ）
- ・ 樹木調査（9月）
- ・ 遊歩道整備（10月）
- ・ 間伐にともなう簡単な作業（11月）

出羽 外来種抜取り作業の日程を7月31日（水）9時から15時までとします。集合場所はカタクリ広場。

中村 外来種抜取り作業の対象はオオハンゴンソウ、オオアワダチソウ、フランスギク、ヒメジョオンです。

尾崎 オオハンゴンソウは数が多く、作業も大変なのでやり方を検討してほしい。花を切るだけでもいいかもしれない。

### 突哨山運営協議会名義の通帳について

突哨山運営協議会名義のゆうちょ銀行通帳は、現在登録住所が「旭川市東山 会計 工藤由紀子」となっています。登録の印鑑は「工藤」さんのものです。

2018年度から指定管理者（もりねっと）が会計を担当することとなり、住所と登録印の変更が必要です。変更手続きにはいくつか条件があり、そのうちの一つに規約の提出があります。規約には団体の所在地が明記されていなければならないのですが、現在協議会の規約には所在地の記載がありません。規約上の団体の所在地が通帳の登録住所となり、さらにもりねっとのような法人の住所を登録するためには登記簿の提出が必要となります。

つまり、通帳の登録住所を変更するためには規約に団体の所在地を追加し、その住所はもりねっとの登記上の住所でなければならないということになります。

また、規約の改正は総会または臨時総会を経なければなりません。

ご検討をお願いいたします。

出羽 次回の協議会を臨時総会とします。そこで規約に団体の住所としてもりねっとの登記上の住所を追加することを提案します。

### 植生調査の名称について

先日、植生調査が無事終了いたしました。ご協力いただいた皆さまお疲れ様でした。その中で「植生調査」という名称がふさわしくないのではないか、という意見がありました。突哨山で継続的に実施している植物の調査は、ササとカタクリの勢力を調べるササカタクリ調査、林床の草本および木本の被度群度を調べる「植生調査」、樹木の種類や本数などを調べる「樹木調査」があります。「植生調査」と「樹木調査」では対にならないのではないか、という意見です。

ご検討をお願いいたします。

山本 現在行っている調査は2 m 角プロットの林床植生調査とササカタクリ調査、樹木調査の3種類です。2 m 角プロットの林床植生調査を単に植生調査と呼んでいるので混乱する可能性があります。

寺島 3種類全体を植生調査、または植物調査と呼べばいいのではないですか。

出羽 全体を植物調査と呼び、その中身を林床調査、ササカタクリ調査、樹木調査としましょう。

出羽 私から報告です。自然観察協議会主催で7月20日に突哨山でコウモリの捕獲調査を実施しました。突哨山運営協議会への報告が事後になってしまいましたが、市へ申請を行い、許可をいただいて実施しました。

中村 資料は後日送付いたします。

出羽 8月中旬にもう一度実施する予定です。

出羽 黒川さんからホタルの発生状況について報告をお願いします。

黒川 昨年は7月初めに大水害があり、扇の沢は大洪水になりました。ホタルが確認されたのは7月25日ぐらいに4匹だけでした。それ以降、数は増えず、8月に入ったら見えなくなりました。

今年は7月5日から通って7日に3匹確認できました。7月21日までに10回観察に行きました。少なくとも3匹、多くて5匹の日が続きましたが、7月20日に10匹、21日に12匹確認できました。

昨年から比べると少し数は増えたようです。

出羽 ホタルの観察は何年ぐらい続けていますか。

黒川 10年以上になります。一番数が多かったのは2015年、16年あたりで、100匹以上確認できました。2017年は20～30匹。2018年は4匹でした。

出羽 傾向を知るためにきちんと形に残した方がいいですね。

黒川 記録はとってあります。

山本 今年は水が少ないですか。

黒川 今年は水たまりがあるぐらいで流れていません。

### 3. 連絡事項

---

- ・ 外来植物抜取り作業（7月末ごろ）
- ・ 樹木調査（9月）
- ・ 遊歩道整備（10月）
- ・ 間伐にともなう簡単な作業（11月）



・第2回協議会（9月中旬）

中村 外来種抜取り作業は7月31日（水）午前9時にカタクリ広場集合でお願いします。

次回の協議会の日程を決めてください。

出羽 次回の協議会は9月17日（火）午後6時半から職員会館で行います。

次回は臨時総会という形で実施します。

出羽 自然観察協議会のコウモリ調査は8月中旬予定です。日程が決まったらご連絡します。

中村 運営募金をお支払いいただける方はよろしくお願いします。

出羽 以上で終了いたします。

以上